



平成 29 年 11 月 8 日

各 位

会社名 日本空港ビルディング株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員兼COO 横田 信秋
(コード番号 9706 東証第1部)
問合せ先 常務取締役執行役員企画管理本部長 田中 一仁
(TEL. 03 - 5757 - 8409)

剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 11 月 8 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 29 年 9 月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしました。また、期末配当予想につきましても下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 5 月 12 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)
基準日	平成 29 年 9 月 30 日	同左	平成 28 年 9 月 30 日
1 株当たり配当金	20 円 00 銭	18 円 00 銭	16 円 00 銭
配当金総額	1,624 百万円	—	1,299 百万円
効力発生日	平成 29 年 12 月 5 日	—	平成 28 年 12 月 6 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当予想の修正の内容

	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成 29 年 5 月 12 日公表)	18 円 00 銭	18 円 00 銭	36 円 00 銭
今回修正予想		20 円 00 銭	40 円 00 銭
当期実績	20 円 00 銭		
前期実績 (平成 29 年 3 月期)	16 円 00 銭	17 円 00 銭	33 円 00 銭

3. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要課題の一つとして位置づけており、より一層積極的な姿勢で経営に取り組み、業績の向上に努め、羽田空港の機能拡張に合わせた旅客ターミナルビル施設更新工事等の大規模投資等を考慮し、内部留保を確保すると同時に、安定した配当を継続して実施することを基本としております。

当期の中間配当金につきましては、上述の配当方針及び業績等を総合的に勘案した結果、前回予想から 1 株当たり 2 円増額し、20 円とすることといたしました。また、期末配当につきましても同様に、前回予想から 1 株当たり 2 円増額の 20 円とし、年間配当金は前回予想から 1 株あたり 4 円増額の 40 円とさせていただきます。以上

・中間配当金のお支払いについて

中間配当金のお支払い関係書類につきましては、株主の皆さまのお届出住所あてに、きたる 12 月 4 日にご送付申し上げる予定でございます。